

今年は「プラネタリウム発表会」も行うなど、もりだくさんの内容！

アストロクラブ親子天体観測会を開催しました

1月10日(土)に、アストロクラブ会員とご家族限定の「親子天体観測会」が行われました。今回は、観測会の前にプラネタリウムを使った発表会がありました。発表者は中級の会員でした。「天の川銀河」「はやぶさとはやぶさ2」「星の一生」という、どれも難しいテーマでしたが、当日の発表会をむかえるまで何度も体験館に来て出す画像やシナリオを考えたり、プラネタリウムで話す練習もしました。みんなの努力が実り、当日は堂々と立派に発表をしていました！

その後、場所を野外センターに移し、マシュマロを使ったおやつ作り。炭火を囲んで、あったまりながらいただきました！夜は大型望遠鏡を使っての観測会・・・のはずでしたが雪が降ってしまい、残念ながら見ることはできませんでした(涙)。急きよ、中級の講師浅田英夫先生が望遠鏡の特別講義をしてくださりました。とても興味深い話ばかりで、みんな楽しんで聞いていました。

来年度は5月ごろにアストロクラブの会員募集を行う予定です！ご応募お待ちしております！



楽しいおやつ作り↑



みんな興味津々↑

大黒屋ワークショップ 静電気でLEDが消える！？

静電気感知器が作れた！！

当館では、すっかりおなじみとなった科学サークル「大黒屋」さんのワークショップ。毎年、内容を変え、電子工作を実施しています。今回のテーマは「静電気」で、1月11日に行いました。

講座の前半は、静電気のいろいろな実験をしました。

まずは、おなじみの「静電気クラゲ」。

空中にクラゲを浮かせて【写真→】

楽しみました。その他に「百人おどし」、フランクリンモーター、静電気をため蛍光灯を点灯させる実験などもやりました。



後半は、感知器の製作です。ブレッドボードの決められた位置に電子部品を差し込んでいきました。この感知器は電界効果トランジスターを使用し、静電気(-)を感知し、点灯したLEDが消える仕組みです。

受講者のみなさんは、できあがると、静電気がたまったストローを近づけて、静電気を感知したことを確認していました。【写真】



天文ピックス

4月4日(土)

今年一番の天文イベント「皆既月食」



4月4日に皆既月食が楽しめます。前回から半年ぶりです。月食は、太陽-地球-月が一直線に並ぶ満月のとき、地球の影の中を月が通過すると欠けたように見える天文現象です。また、このとき完全に影の中に月が入ると「皆既月食」となりますが、地球から見ると真っ暗にはならず、大気の影響により赤銅色に輝く月が見られます。

当日、月は午後6時ごろ東の空から昇り、約1時間後の午後7時15分から月が欠け始めます(部分食)。そして、皆既食となるのは午後8時54分。そこから約12分間、赤銅色の月を見ることができます。晴れるといいですね！

月食は、肉眼でも十分楽しめます。もちろん、望遠鏡や双眼鏡を使えば、欠けていく繊細な様子を見ることができます。

体験館では「街中の星見会『皆既月食スペシャル』」と題して午後7時からプラネタリウムで解説(20分程度)、そのあと駐車場に出て望遠鏡を使った観望会を行います。

観望会のみでの参加もできますので、ぜひ参加してくださいね。

親子13組がコマづくり挑戦！

親子ものづくり講座「誰でも！？1分以上まわるコマを作ろう」

この講座は、豊田市ものづくりサポートセンター(豊田市保見町)主催の事業で、年13回開催のうち11回を当館で実施しています。ものづくりサポーターの皆さんが、各テーブルを担当し、ていねいにわかりやすく教えてくださいました。

今回のコマづくりは、1月25日に開催されました。材料は、ビー玉、CD盤など、身近なものばかりです。ア

ていねいにつくれば、1分以上まわります。CDのコマを2種類、紙コマを1種類、計3つのコマを製作しました。「よく回るには、コマの軸がぶれていないこと」というサポーターさんのアドバイスに、参加者の皆さんは、真剣にビー玉をCDに接着していました。



詳しくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.toyota-kagakutaikenkan.jp>

管理・運営：公益財団法人 豊田市文化振興財団



とよた科学体験館 (産業文化センター内)
〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1-25
TEL(0565)37-3007/FAX(0565)37-3012